

工事完了報告書

令和 8 年 4 月 1 日

保健環境研究センター所長 殿

報告者 (浄化槽工事業者)				
報告者の住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇			
	都道府県	市区町村	大字・丁目等	番地
	〇〇県	〇〇市	〇〇   丁目	1 番地
報告者が個人事業主の場合	事業所の名称・屋号等		代表者の氏名	姓 名
	〇〇商店		〇〇	〇〇
報告者が法人の場合	法人名		代表者の氏名	姓 名
	(株) 〇〇商店		〇〇	〇〇
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇			

下記の浄化槽に係る設置 (変更) 工事が完了したので報告します。

浄化槽設置場所	市町村	〇〇市	大字・丁目等	〇〇3丁目	番地	3番3号	その他 (マンション名等)	〇〇団地 300号室		
	管理者の住所・氏名	氏名又は名称	〇〇ビル管理株式会社 代表 〇〇 〇〇							
設置 (変更) 届又は建築確認若しくは計画通知の年月日	都道府県	大阪府	市区町村	大阪市	大字・丁目等	〇〇2丁目	番地	10番地の1		
	その他 (マンション名等)	〇〇ビル7階								
届出日	平成	〇〇年	〇〇月	〇〇日	届出区分	設置届	主に既存の建築物に浄化槽を設置する場合などに提出するもの			
	届出区分	設置届				設計書	建築物を新築するなどの建築確認申請を伴う場合に提出するもの			
		設置届				計画通知	国や都道府県等が建築物を建築する場合などで計画を通知するもの			
処理能力	50	人槽		建築物の用途	02 住宅施設関係 (大家又は設置者管理)	2イ 住宅 (延床面積130㎡以下)				
工事完了年月日	令和	〇〇年	〇〇月	〇〇日						
工事施工監理報告	別紙のとおり									

浄化槽管理者 (設置者) へは、使用開始前に保守点検を行い、使用開始後30日以内に、保健環境研究センター所長に報告するように連絡しました。

上記事項について、連絡を受けました。			
浄化槽管理者 (設置者)	氏名	商号・屋号等	姓 名
		〇〇ビル管理株式会社	〇〇 〇〇

別紙

浄化槽設置工事施工監理報告

検査項目	検査内容	適合の場合 ☑を記入
1. 流入管きよ及び放流管きよの勾配	汚物や汚水の停滞がないか。	☑
2. 放流先の状況	放流口と放流水路の水位が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	☑
3. 誤接合等の有無	合併処理方式の浄化槽の場合、生活排水が全て接続されているか。	☑
	雨水や工場廃水等が流入していないか。	☑
4. 弁の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切な弁が設置されているか。	☑
5. 流入管きよ、放流管きよ及び空気配管の変形、破損のおそれ	管の露出等により、変形、破損のおそれはないか。	☑
6. かさ上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか。	☑
7. 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検、清掃を行いきい場所に設置されていないか。	☑
	保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか。	☑
	コンクリートスラブが打たれているか。	☑
	根切り工事、山留め工事は適切だったか。	☑
8. 漏水の有無	漏水が生じていないか。	☑
9. 浄化槽本体の水平等の状況	水平が保たれているか。	☑
	浄化槽の浮き上がりががないか。	☑
10. 接触材等の変形、破損、固定の状況	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形や破損はないか。	☑
	しっかり固定されているか。	☑
11. ばっ気槽、逆洗装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働	各装置に変形や破損はないか。	☑
	しっかり固定されているか。	☑
	空気の出方や水流に片寄りはないか。	☑
12. 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形や破損はないか。	☑
	しっかり固定されているか。	☑
	薬剤筒は傾いていないか。	☑
13. ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置、稼働状況	ポンプ弁に変形や破損はないか。	☑
	ポンプ弁に漏水のおそれはないか。	☑
	ポンプが2台以上設置されているか。	☑
	設計どおりの能力のポンプが設置されているか。	☑
	ポンプの固定が十分に行われているか。	☑
	ポンプの取りはずしが可能か。	☑
14. ブロワーの設置、稼働状況	防振対策がなされているか。	☑
	固定が十分に行われているか。	☑
	アースがなされているか。	☑
	漏電のおそれはないか。	☑

上記のとおり確認したことを証します。

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

担当浄化槽設備士 氏名

〇〇商店 〇〇 〇〇

( 浄化槽設備士免状の交付番号 :

〇〇〇〇〇〇〇〇 )